

第 35 回全日本バレーボール小学生大会 男女混合の部の取り扱いにおける変更点について

第 34 回大会では、全都道府県の参加で実施することができなかった（9 県不参加）。その背景には、男女混合チームとして参加しにくい要件があることが、その要因となっている。ついては、第 35 回大会の出場機会の拡大のため、下記の通りその取扱いを変更する。

1. チーム編成

(1) 男女混合チームは、母体となる団体（同一団体）の男子チームと女子チームのメンバーから編成されなければならない。2 つ以上の団体から選手を集めて混合チームを作ることはできない。

→ 男女混合チームは、母体となる団体（同一団体）の男子チームと女子チームのメンバーから編成されなければならない。但し、男子及び女子のチームとして単独では参加できない（男女それぞれが 6 人以下）場合は、この限りではない。

2. チーム構成

(1) コート内の男女の割合は、男女 3 人ずつが望ましいが、男（女）2 人と女（男）4 人でも構わない。男女いずれかが、1 人または 0 人があってはいけない。

→ コート内には、男子及び女子が常に 1 人以上であれば、男女混合チームとして編成することができる。（男女比は問わない）